

F-15とF-22、台風からの避難 *F-15s and F-22s evacuate from Typhoon Maria*

July 10, 2018

By Yasuo Osakabe
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1) 7月8日、横田基地の滑走路に駐機するアラスカ州エルメン
ドルフ・リチャードソン統合基地所属のF-22ラプター。

台風(第8号)マリアからの避難措置のため、8機のF-22ラプターが
嘉手納基地から横田基地に退避した。

F-22ラプターは、太平洋空軍で2004年から開始された地域安全保
障プログラムの一環で、嘉手納基地に配備されている。



(写真2) 7月9日、横田基地のランプに駐機する嘉手納基地所属の8
機のF-15イーグルス。

これらのF-15は、台風マリアからの避難措置のために横田基地に
退避した。



(写真2) 横田基地のランプに駐機する嘉手納基地所属の18機のF-
15イーグルス。

台風からの避難措置のため、嘉手納基地所属の全てのF-15が横田
基地に退避したのは初めて。

